

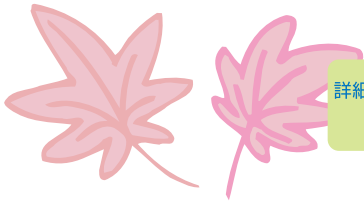
足羽川ダム事業の現状について お知らせします

1

環境影響評価(環境アセスメント) の手続きを進めています。

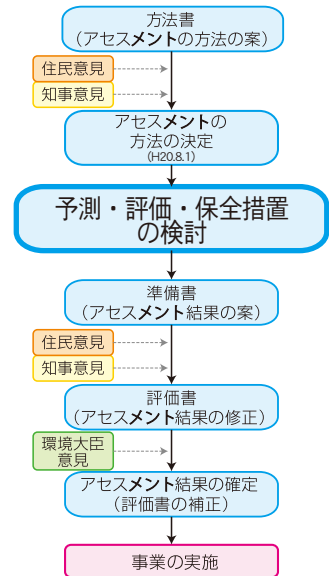
足羽川ダム建設事業における環境影響評価（環境アセスメント）について、「環境影響評価方法書」に関する一般の方々からの意見及び福井県知事からの意見を勘案して、8月1日に「環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法（アセスメントの方法）」を決定しました。

現在、決定したアセスメントの方法を基に、必要な調査を行い、環境への影響を予測・評価し、必要に応じて保全措置の検討を実施しています。今後は、これらをまとめた「環境影響評価準備書」を作成していきます。



詳細については、下記足羽川ダム工事事務所
ホームページをご参照ください。

環境アセスメントの手続きの流れ



2

補償調査を実施しています。

前年度に引続き足羽川ダム建設に必要な土地の一筆測量を行っています。

また、杉・松・檜などの立木調査（1本毎の調査）も行っており、各個人の建物や墓地等の調査も進めています。



【共同発行人】

ご意見、ご感想、みなさんの声をお寄せ下さい。
なお、足羽川ダム計画は、次の国と県のホームページでもご紹介しています。

国土交通省近畿地方整備局
足羽川ダム工事事務所

〒918-8239 福井市成和1-2111 ポラリスビル
TEL(0776)27-0642(代)
FAX(0776)27-0643
<http://www.kkr.mlit.go.jp/asuwa/>

福井県土木部河川課
ダム建設・足羽川ダム対策室

〒910-8580 福井市大手3-17-1
TEL(0776)20-0486
FAX(0776)20-0696
<http://info.pref.fukui.jp/kasen/>

福井市建設部河川課

〒910-8511 福井市大手3-10-1
TEL(0776)20-5492
FAX(0776)20-5745
<http://www.city.fukui.lg.jp/d380/kasen/>

3

コスト縮減・工期短縮について意見を頂きました。

足羽川ダム建設事業に関し、一層の事業費・工程監理の充実を図るため、事業の進捗に即してコスト縮減・工期短縮の見地から意見を頂くとともに、縮減策の効果や事業の実施状況等について第三者から意見を頂くことを目的として8月27日「九頭竜川水系足羽川ダム事業費等監理委員会」を設置しました。

今回の第一回委員会では、足羽川ダム工事事務所より足羽川ダム建設事業の概要について説明の後、事業の進捗状況等について審議が行われ、ダム事業におけるコスト縮減策等について各委員より意見及び助言等を頂きました。



【委員】 安部 友則 (土木研究所 水工研究グループ グループ長)

◎荒井 克彦 (福井大学大学院 工学研究科 教授)

角 哲也 (京都大学大学院 工学研究科 准教授)

薬袋 奈美子 (福井大学工学部 建築建設工学科 講師)

◎ 委員長 (*敬称略 五十音順)

4

いろんなことがわかりました。

「足羽川の水をたどる」～上下流の子供達の交流～

子供達に河川環境保全の大切さや治水の重要性を学んでもらおうと、「足羽川の水をたどる～ダムのできる町の子供達と水害を受けた町の子供達との交流～」(主催：特定非営利活動法人ドラゴンリバー交流会)が8月25日に開催され、福井市と池田町の小学生とその父兄計38名が参加しました。(コース：足羽川ダム建設予定地～蔵作・河川敷～春日・災害復旧現場～福井市治水記念館)

美しい川を守るために、水害から暮らしを守るために何が必要なのかということ、子供達一人一人が考えることのできた一日となりました。



足羽川ダム建設予定地で足羽川ダム工事事務所職員の説明を聞く参加者



足羽川河川敷(蔵作)で水生生物調査をする子供達

○子供達の感想(アンケートより)

- ・「福井市にあったこと、しってたこと、しらなかったこと、くわしくおそわることができてうれしかったです。」
- ・「くらつくりなどいがいでも、ひがいをうけたばしよはいろんなところもあつたんだ。」
- ・「海の温度が上がれば、台風も大きくなっていくということ。(がわかった。)」
- ・「家に帰ったら、水を出しっぱなしにせず、こまめに止めたりしようと思った。」 など